

授業科目 臨床検査総論 II

【担当教員名】 土屋 康雄		対象学年	2	対象学科	臨床
		開講時期	後期	必修選択	必修
		単位数	2	時間数	30
【カリキュラムポリシーとの関連性】					
知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現	
◎	◎	○			
【概要・一般目標：GI0】 臨床検査技師としての使命や役割、検査に対する心構えを身に付け、一般検査として広く行われている項目の検査法や結果の解釈などの知識を習得する。					
【学習目標・行動目標：SB0】 1. 尿中成分の検査法について説明できる。 2. 尿沈渣の検査法や鑑別法について説明できる。 3. 糞便潜血反応検査について説明できる。 4. 髄液の所見について説明できる。 5. 喀痰や消化液などの性状について説明できる。					
回数	授業計画・学習の主題			SB0 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	アスコルビン酸、乱用薬物スクリーニング検査			1	講義
2	腎機能検査			1	講義
3	細菌尿の検査			1	講義
4	尿沈渣の形態学的検査法			2	講義
5	尿沈渣 1			2	講義
6	尿沈渣 2			2	講義
7	尿沈渣 3			2	講義
8	尿沈渣 4			2	講義
9	糞便の検査（1）			3	講義
10	糞便の検査（2）			3	講義
11	脳脊髄液の検査			4	講義
12	喀痰の検査			5	講義
13	胃液、十二指腸、穿刺液の検査			5	講義
14	精液、体液の検査			5	講義
15	その他の検査、まとめ			1-5	講義
【使用図書】		<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)		臨床検査総論	三村 邦裕 他		2010・3,360円
参考書					
その他の資料					
【評価方法】 定期試験			【履修上の留意点】		